

事業領域説明会（産業システム・汎用機械事業領域） 主な質疑応答

1. 車両過給機（ターボチャージャー）事業の現状認識と今後の展望を教えてください。

- ・ ハイブリッド車種の増加，合成燃料の動向等，様々な動きがあるが，内燃機関車の生産台数の減少傾向と，2030年以降はバッテリー車が大半を占めることはグローバル全体のトレンドと認識している。
- ・ ただしお客さまの動向，電動化に伴うインフラ整備などの要因等を見ると，地域毎の傾向がはっきり分かれてくることも認識している。
- ・ 全体の傾向を注視しながら，さまざまなトレンドに対していかに柔軟に対応していくかが，我々の課題と考えている。

2. 圧縮機事業について，現状と今後についての見方はどのようなものか？

- ・ プロセスガスターボ圧縮機は，日本を中心に，お客さまのニーズに応じてグローバルに対応している。今後大幅に普及が進んでいき，生産能力を増強するフェーズになれば，グローバルでの拠点強化を検討していく。
- ・ また，水素，アンモニア，CO₂等の取り扱いに関して様々な企業から引き合いをもらっており，今後も産業界・エネルギー界におけるガスバリューチェーンに幅広く貢献し，成長の機会としていく。

3. 熱・表面事業における注力分野について教えてください。

- ・ 航空機エンジン部品の軽量化・生産性への寄与等，IHIグループの成長に大きく貢献している。
- ・ 表面処理技術は，燃料電池のセパレータ（仕切り部材）にも適用されている。しっかり仕切るための耐性と，電気を通すという2つの特性が求められるためである。
- ・ 高価な材料を使用すれば実用化できていたが，燃料電池の普及に伴い，低コスト化が求められている。IHIの技術によって比較的安い材料にコーティングを付加することで，長寿命化を実現できることを強みに，水素利用拡大の事業機会を的確に捉えていく。

以上